



田ノ頭郷河川公園

『すこやかな成長を願って』 ～記念植樹会～

うらかな春の陽気に包まれた4月7日、田ノ頭郷樋渡橋上流の河川公園で、記念植樹会が町制施行40周年記念事業として行われました。

今年は29組の人たちが参加。誕生や入学、結婚、長寿などを記念し、それぞれの願いを込めながら桜の木に土をかけていました。

町の人口（3月末）

総人口	15,854人（-70）
男	7,616人
女	8,238人
世帯数	4,220世帯（-9）
転入	96人
転出	163人
出生	11人
死亡	14人
	（ ）は前月比

世界焔博 イベント

波佐見陶器まつり

4/29
5/5

世界焔の博覧会プレイベント、第38回波佐見陶器まつりが4月29日から5月5日までやきもの公園を主会場に開催されます。

今年も波佐見の一大イベントに昨年と同様の約135の業者が出店の予定です。主会場のやきもの公園には、世界でも類を見ないという野外博物館「世界の窯」も完成。また、催しもの広場は今年も全天候型の大テントを設け、

訪れる人に、陶器まつりを楽しんでもらおうと関係者は準備に追われています。

この陶器まつりがゴールデンウィークに変更されてから7年目。昨年は20万人の人が訪れました。

今年も大勢の人が波佐見を訪れることが予想されます。中には、はじめて来られる方も多いでしょう。会場や駐車場、行く先など尋ねられたらやさしく、丁寧に教えてあげ

ましょう。また、人出が多くなると駐車場が込み合います。遠くから訪れ、駐車待ちが長いようでは陶器まつりの魅力も十分に味わってもらえません。町内の人が出かけるとき、乗り合わせたら小さな親切につながります。

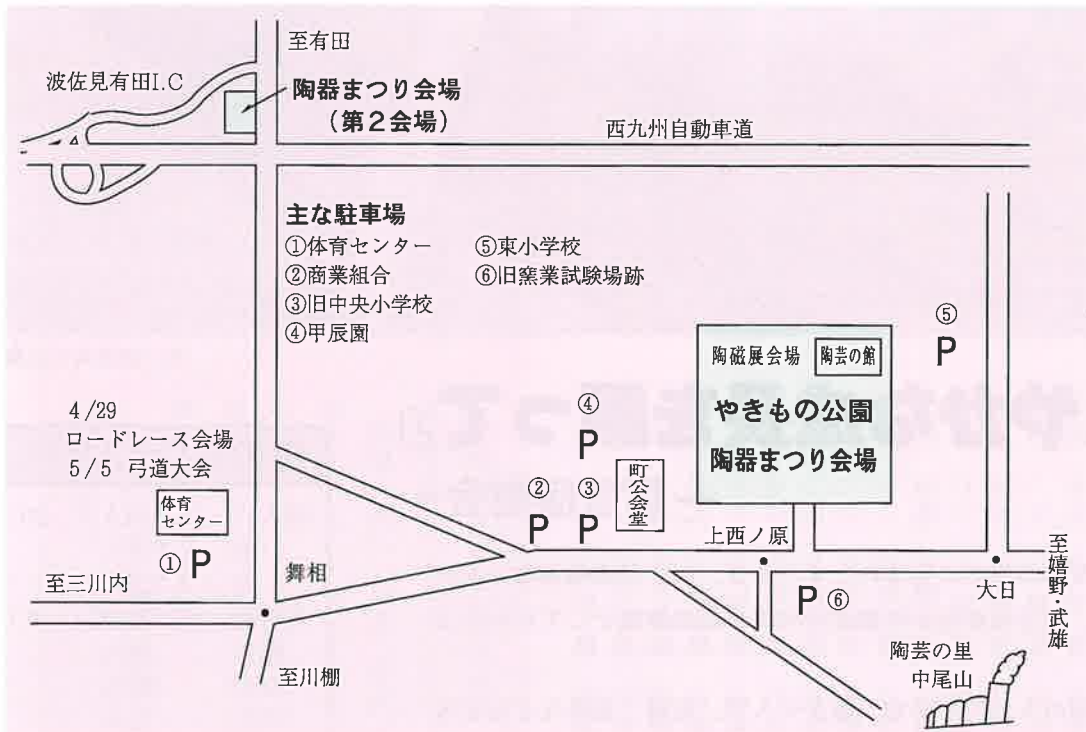
多くの人に楽しんでもらい、「波佐見に来て良かった。また、来年も来たい」と思われるような『波佐見陶器まつり』にしたいですね。

イベント

- ◆ながさき陶磁展 4月29日～5月5日
陶芸の館でデザイン、工芸などやきものの芸術品を展示しています！
- ◆ロードレース大会 4月29日(みどりの日)
中学校スタート 午前10時～
- ◆弓道大会 5月5日(日)
波佐見勤労者体育センター
午前9時30分～
- ◆第2会場(波佐見有田インター広場)へもお出かけください！
抽選会や大セリ市も行われます。



～昨年の陶器まつりから～



町議会 3月定例会

8年度一般会計予算など 20議案を可決



—開会中の議会（3月21日）—

町議会3月定例会が3月8日から21日まで開かれ、平成8年度一般会計予算や平成7年度一般会計補正予算、条例制定など20議案が審議され、すべて原案どおり可決・採択されました。

平成8年度の予算の概要については4ページから7ページに掲載しています。

平成7年度補正予算

一般会計補正予算は、決算を見込んでの補正となり、12

億7404万1千円を減額し、予算総額64億6465万

2千円となりました。

補正の主なものは、歳入では個人町民税等の増収見込みによる5500万円の増、特別交付税の交付見込みによる3300万円の増、国庫支出金の交付率のかさ上げによる1119万円の増。町債については町民総

合会館建設事業費の減額に伴い、12億970万円の減となりました。

一方、歳出の主なものとして、町民総合会館建設事業については、予算の議決によって付された諸条件の整備により未執行となりましたので全額12億5517万円と県営川棚川河川整備事業の減により、河川公園整備事業費5900万円を減額し、減債基金積立金1億円、県道整備事業負担金3295万円等を追加しました。

国民健康保険事業特別会計補正予算については、医療費等の決算見込みにより、2188万4千円を増額し、歳入歳出の総額を11億9206万円となりました。

老人保健事業特別会計補正

予算については、医療費等の決算見込みにより1891万2千円を増額し、歳入歳出の総額をそれぞれ13億8604万9千円となりました。

簡易水道事業特別会計補正予算については、国税還付金等28万6千円を追加して、歳入歳出の予算総額は、827万7千円となりました。

上水道事業会計補正予算については、決算見込みにより収益的収支および支出で、営業収益113万円の収入を増額し、支出では配水および給水費等を822万6千円増額、原水および浄水費等を186万円減額しました。

資本的収入および支出では、工事負担金1480万円の収入を増額しました。

条例制定など

- ▼陶芸の里伝習館・交流館の設置及び管理に関する条例の制定
- ▼使用料及び手数料条例の一部改正
- ▼都市公園条例の一部改正
- ▼国民健康保険条例の一部改正
- ▼固定資産評価審査委員会委員の選任
- ▼波佐見町農具資料館を鬼木郷に新設について（陳情）
- ▼地方分権の推進に関する決議（議員提出）
- ▼住専問題の徹底究明を求める意見書（議員提出）

平成8年度 町の予算

平成8年度の一般会計当初予算は58億2500万円、前年度に比べて9億6650万円、14.3%減っています。特別会計や上水道事業会計を加えた総額は89億1622万円、8.7%の減となっています。

本年度は長引く景気低迷の中、町税や普通交付税などの減収により、厳しい予算編成となりましたが、町民総合文化会館建設費や世界・焔の博覧会費など美しく、楽しく、たくましい町づくり推進のため可能な限りの事業を計上しました。



〈会計別歳入歳出予算〉

区分	平成8年度	平成7年度	差引	増減率%
一般会計	58億2500万円	67億6900万円	△9億6650万円	△14.3
特別会計				
国民健康保険事業	11億3600万円	11億5700万円	△2100万円	△1.8
老人保健	14億8919万円	13億6147万円	1億2772万円	9.4
産業廃棄物処理	431万円	301万円	130万円	43.2
簡易水道事業	1058万円	799万円	259万円	32.4
小計	26億4008万円	25億2947万円	1億1061万円	4.4
計	84億4258万円	92億9847万円	△8億5589万円	△9.2
上水道事業	4億7364万円	4億7142万円	222万円	0.5
合計	89億1622万円	97億6989万円	△8億5367万円	△8.7

一般会計

町が行う仕事の基幹部分をまかなう予算で、町のふところ具合に最も深い関係があります。町民みなさんから収めていただく町税収入や国、県からの支出金などを主な財源としています。

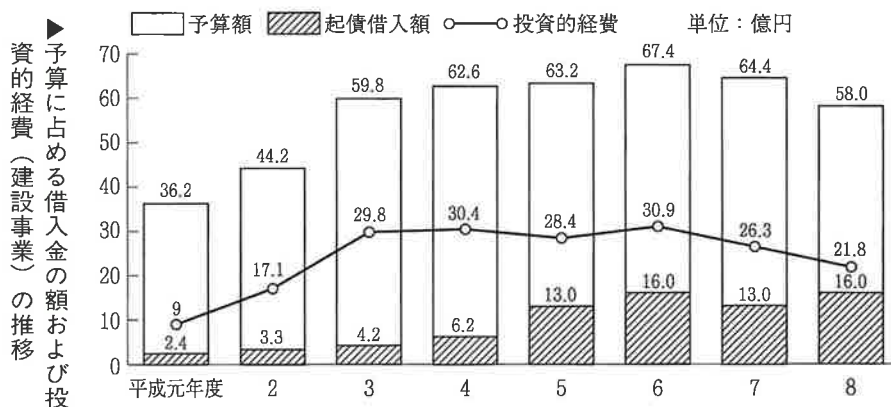
特別会計

特定の事業を行うとき、特定の収入で特定の支出にあて一般会計と区分して経理するときには設けられます。本町には、国民健康保険、老人保健、産業廃棄物処理、簡易水道事業の4つの特別会計があります。

企業会計

民間の会社と同じように、その事業によって得られる収入で支出をまかなう独立採算を原則としています。

本町には、上水道事業があります。





一般会計

建設事業費は

町民総合文化会館建設などに 22億円

歳入では、長引く景気の低迷により町税および地方交付税が伸び悩んでおり、わずかに1.0%の伸びとなっており、このような状況の中、国庫補助金や県支出金を可能な限り利用し、財源の確保に努めました。

歳入の主なものは、保育所入所措置費や老人ホーム入所措置費等の扶助費が5億6394万円、2.3%の増、常備消防の佐世保市委託料や東彼保健福祉組合負担金などの補助費等が6億5138万円、15.0%の増、これは世界・歳の博覧会運営委員会に対する

交付金等の増によるものです。また、建設事業に要する借入金金の返済（公債費）が5億3977万円、7.9%の増、貸付金では不況対策として中小企業振興資金貸付金の預託金を1億4000万円と2000万円増額したことにより15.8%の増となりました。

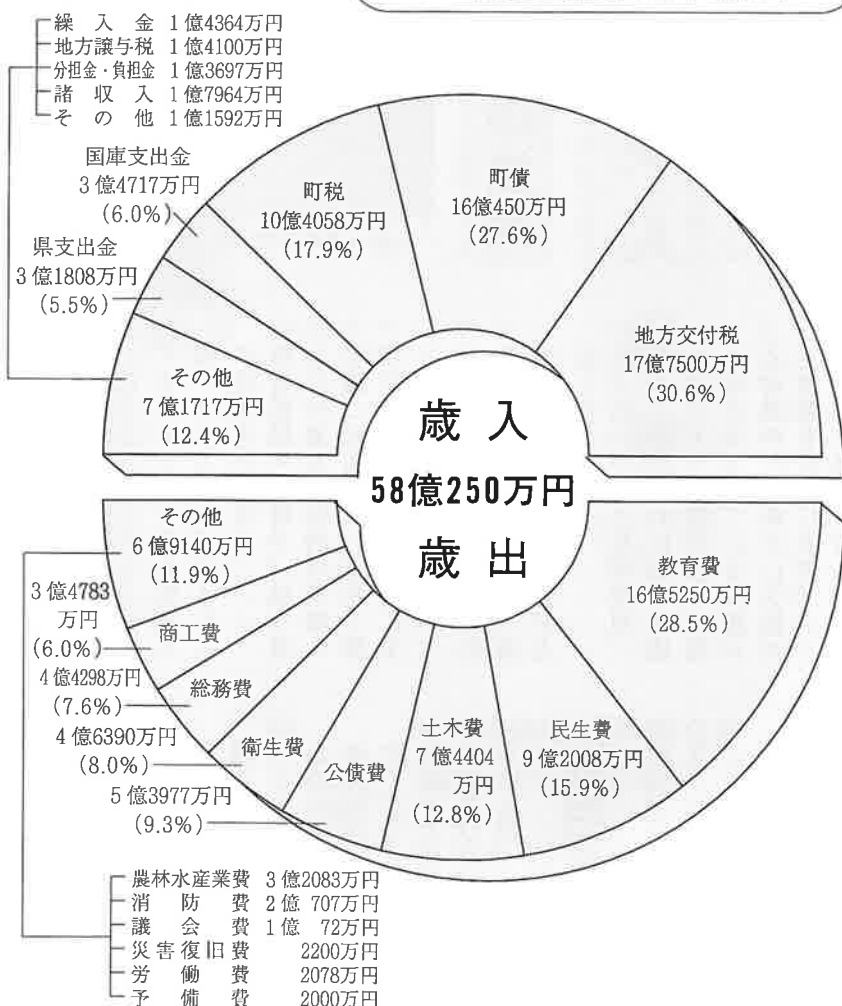
投資的経費では、町民総合文化会館建設事業、町道整備事業、河川公園整備事業等総額で22億136万円となっています。

その他については、前年度とほぼ同額となっています。

《性質別歳出の内訳》

区分	金額	構成比
1. 人件費	10億4356万円	18.0
2. 物件費	4億63万円	6.9
3. 維持補修費	4761万円	0.8
4. 扶助費	5億6393万円	9.7
5. 補助費等	6億5138万円	11.2
国、県に対するもの	52万円	—
同級他団体	1億4609万円	2.5
一部事務組合	1億3312万円	2.3
その他	3億7165万円	6.4
計	27億711万円	46.7
2. 普通建設事業費	21億7936万円	37.5
補助事業費	2億1041万円	3.6
単独事業費	18億3002万円	31.5
県営事業費負担金	1億3893万円	2.4
7. 災害復旧事業費	2200万円	0.4
計	22億136万円	37.9
3. 公債費	5億3977万円	9.3
9. 積立金	539万円	0.1
10. 投資出資金	3118万円	0.5
11. 貸付金	1億4832万円	2.6
12. 繰出金	1億4937万円	2.6
13. 子備費	2000万円	0.4
計	8億9403万円	15.4
歳出合計	58億250万円	100.0

一般会計の内訳



わが町の 主な重点施策

教育施設の整備

◎町民総合文化会館の建設については、議会の付帯決議である規模、内容、財政計画等、再度調査検討を行い、工事期間を今年度から二カ



町民総合文化会館敷地造成も進む

年として実施します。

◎地域生涯学習（モデル自治公民館）推進事業や、窯跡の発掘調査を引き続き行います。

◎実業団バレーボール大会の開催や日独スポーツ少年団の交流事業を行います。また、甲辰園グラウンドや夜間照明施設の整備補修などを行います。

主要道路の整備

◎町道整備事業は、西部線改良舗装工事ほか15路線を計画しています。

◎県道整備事業については、川棚有田線岳辺田工区ほか4路線が計画されています。◎都市計画道路波佐見縦貫線の横枕・館間については、歩道、植栽工事が実施され、館・御堂間は用地測量、買収等が行われます。

窯業の振興

◎世界焔の博覧会では波佐見地区サテライト会場として、やきもの公園、中尾陶芸の里、村木畑ノ原窯跡公園等を会場に、四百年の歴史をもつ波佐見焼のPRと産地紹介を行い、窯業の振興と

活性化を図ります。

◎中小企業振興資金融資制度の活用により、中小企業の健全な育成発展と経営強化対策を図ります。

◎産地のPRとブランド確立のため「波佐見焼展」を引き続き開催します。

◎窯業の振興発展を図るため、後継者育成事業や技術者養成事業については、関係業界一体となり実施します。



世界焔博の目玉「世界の窯広場」

農林業の振興

◎米の生産についてはなおも過剰基調にあるため、引き続き生産調整をすすめます。

◎県営事業による岳辺田地区大区画圃場整備事業はほぼ完了し、暗渠排水工事等を計画しています。

◎農業構造改善事業による東

彼農協ライスセンター建設事業及び育苗施設整備事業は引き続き整備をすすめます。

◎小規模農林整備事業に対する助成及び農林道整備に対する原材料支給は引き続き行います。

◎林道黒似田線開設事業は平成七年度に着工しましたが、引き続き行います。林道二度川内牧の内線の舗装工事は今年度から着工します。

健康と福祉の町づくり

◎デイサービス、老人短期入所、ホームヘルプサービスの充実を図ります。

◎福祉電話の設置や、独り暮らしの老人が急病や不測の事態に対応できるよう、緊急通報システムを導入します。

◎母子家庭の児童修学費の助成や、第3子以降の子の誕生に対して誕生祝い金を支給します。

◎成人病の予防と早期発見、早期治療のために基本健康診査の充実を図ります。特に最近増加している大腸がん対策のため新たに大腸がん検診を実施します。また、各種健診結果に基づ

く健康教室の開催により、生活習慣改善指導を実施します。

生活環境の整備

◎西ノ原土地区画整理事業は昨年、都市計画決定しましたので権利調査や測量等を実施し、事業計画の作成を行います。

◎下水道整備事業は基本計画に基づき、都市計画決定による事業化を推進します。併せて合併処理浄化槽の設置を促進します。

◎桜づつみモデル事業、ふれあいロード整備事業を引き続き推進します。

◎ゴミの不法投棄防止を図るためパトロールの強化と環境美化活動の充実を図ります。また、生ゴミの処理を軽減するためのコンポスト容器及びEM菌処理容器の普及を図ります。

40周年記念事業

◎町制施行40周年の記念すべき年にあたり、記念式典や記念誌の発行をはじめ各種のイベントを計画し、町民意識の高揚を図ります。

平成8年度町の予算

国民健康保険

国民健康保険事業特別会計

歳入	総額 11億3,600万円		構成比
	保険料	4億4,981万円	
国庫支出金等	4億2,422万円	37.3%	
療養給付費交付金	1億480万円	9.2%	
繰越金	8,019万円	7.1%	
その他	7,698万円	6.8%	
歳出	総額 11億3,600万円		構成比
	保険給付費	7億6,446万円	
老人保健拠出金	2億8,361万円	25.0%	
総務費	1,362万円	1.2%	
予備費	4,800万円	4.2%	
その他	2,631万円	2.3%	

特別会計

平成8年度予算は、歳入歳出総額11億3600万円です。歳入の保険料については、医療費の動向等を勘案して歳出総額を決定、国庫支出金等を差し引いた額を徴収することになっていきます。その他、国庫支出金等については、歳入の保険給付費等の増に伴い、歳入増が見込まれるものの、療養給付費、交付金、繰越金

等の減により、全体では7年度より減額して計上されています。歳入の保険給付費については、今後の医療費の動向が注目される所ですが、被保険者数の動向等を考慮し算定されています。また、老人保健医療費拠出金については、老人保健対象者数が着実に増加しており、

一人当たりの医療費も一般の人の約5倍になっていますが、拠出金の算定基礎である平成

6年度の実績額を参考に算定し、2億8361万円を計上しています。

老人保健

老人保健の予算は、総額14億8918万円、前年度当初予算と比較して1億2700万円程度増額しています。これは、一人当たり老人医療費が年々増加しており、あわせて受給者も年々増加して

いるためですが、この傾向は今後も確実に続くことが予想されます。本年度は、医療費のアップや制度改正もあつており、今後もなお慎重にその動向を注視していく必要があります。

水道事業

平成8年度の水道事業会計予算は、上水道事業会計4億7364万円、簡易水道事業特別会計(皿山地区)1058万円、総額4億8422万円となっています。

上水道事業会計の収入は、水道料金、水道新設負担金、企業債、工事負担金、町補助金など3億8639万円となっています。支出は、施設の維持管理費、施設整備に要した借入金償還金、建設改良事業費、人件費など4億7364万円を計上しています。

この中で不足した財源は、内部に留保している自己資金を充当することになっています。今年度の建設改良工事は、県道・町道の改良工事に伴う配水管の布設替工事や計測機器の設備工事などを実施するため、1億1375万円を投入して施設の整備を計画しています。また、簡易水道事業特別会計では、施設の管理運営費などに1058万円を計上して円滑な運営を行うことになっています。

水道事業会計予算

会計別	平成8年度 予算額	平成7年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
上水道事業会計	4億7,364万円	4億7,142万円	222万円	0.5%
簡易水道事業会計	1,058万円	799万円	259万円	32.4%
計	4億8,422万円	4億7,941万円	481万円	1.0%

老人保健事業特別会計

歳入	総額 14億8,918万円		構成比
	支払基金交付金	9億7,677万円	
国庫支出金	3億4,160万円	23.0%	
県支出金	8,540万円	5.7%	
一般会計繰入金	8,541万円	5.7%	
歳出	総額 14億8,918万円		構成比
	医療諸費	14億8,917万円	
その他	1万円	—	

行政改革を強力に推進し 行財政の健全化を

＝ 町行政改革推進委員会が答申 ＝

波佐見町行政改革推進委員会(久保田芬会長10人)は3月4日、松尾町長に対して行財政改革に関する答申を行いました。

これは、「最小の経費で最大の効果」を挙げることが行政の課題とされる中で、国の指導方針に基づき行政改革を推進するため、住民の代表者からなる行政改革推進委員会を昨年7月27日に設置し、町長が諮問していたものです。

同委員会では11回にわたり慎重に審議しました。主な審議事項はつぎのとおりです。

- ①事務事業の見直し
- ②時代に即応した組織・機構の見直し
- ③定員管理及び給与の適正化の推進



久保田芬会長が松尾町長へ答申

- ④効果的な行政運営と職員的能力開発等の推進
- ⑤行政の情報化の推進等による行政サービスの向上
- ⑥会館等公共施設の設置及び管理運営

答申では、これらの事項について具体的に述べてあり、「答申内容を最大限に尊重され、本町行財政の健全化を図るために、行政改革を強力に推進されるように」と締められています。

町ではこの答申を受けて行政改革大綱を近々策定し、行政改革を推進していくこととなります。

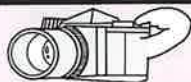
これまでの経過と背景

本町の行政改革の推進については、昭和60年12月に第1次行政改革大綱を策定。これまでその大綱に沿った改革を積極的にすすめてきました。

しかし、今日の高齢化、情報化、国際化など急速な社会経済情勢の変化によって、住民の生活様式や価値観は高度化・多様化し、行政もそれに対応しなければならなくなっています。

一方、経済も低成長時代に入り、財政状況では歳入の伸び悩みが続く中で、経常経費の増加とともに財政の硬直化がすすんでいます。

このような背景の中、新たな行政課題と住民ニーズに的確に対応するため、新たに行政改革大綱を策定することになったわけです。



ま ち の 話 題

自信に満ちて伸び伸びと…

波佐見児童合唱団は3月30日、川棚町公会堂で第5回記念定期演奏会を開きました。

この日、小学生から高校生100人余りの団員たちはこれまで練習してきた1年間の成果として、世界の民謡やディズニーメドレー、合唱ミュージカルなど34曲を披露。

会場に詰め掛けた1000人を超す人たちは、団員たちの、熱意と努力で生まれた素晴らしい歌声や振り、また、自信に満ちた伸び伸びとした合唱に感動していました。





使命感あふれて21人が入団

平成8年度町消防団入退団式が4月1日、農村環境改善センターで行われました。

今年度の入団者は21人。代表して5分団の一瀬龍宏さんが「住民の生命と財産を守るため、水害や火災の予防に努めます」と使命感あふれる力強い宣誓。また、29人の退団者には、今井昭夫団長から「長い間、ご苦労さまでした」というねぎらいの言葉が贈られました。

この結果、町消防団は322人体制となりました。

今年度は婦人会結成40周年

平成7年度婦人会総会が3月24日、勤労者体育センターで開催されました。

初めに山口美由喜婦人会長が「今年度は婦人会も結成40周年の年、婦人会活動の意義を再認識し、さらに一步一步前進しましょう」などとあいさつ。

続いて、来賓祝辞の後、活動経過報告や会計報告等が行われました。また、新役員の紹介や、これまで功績があった方に感謝状の贈呈があり、最後はレクリエーションとして10支部から趣向をこらした歌や踊りが披露されました。



まずは行動を起こすことから

町国民健康保険では3月24日、ニュースキャスターでおなじみの、幸田シャミンさんを迎えて、勤労者体育センターで健康づくり講演会を行いました。

『人生はアクション自分の可能性にチャレンジ』というテーマで、幸田さんは「行動を起こさなければ何もできない。99%だめと思っても1%の可能性があれば挑戦してほしい。気持ちを前向きに切り替えて」など、国際性豊かな、滑らかな口調で講演。会場の皆さんはその話振りに吸い込まれていました。

素晴らしい演奏と作品に感動

「3月のサラダ」と題したチャリティーコンサート、波佐見高校吹奏楽部第3回定期演奏会が3月20日、中央小学校体育館で開かれました。

コンサートでは、映画、テレビで人気のあるテーマ曲や日本民謡メドレー、会場を縦横に行進しながらのマーチングなどが披露され、素晴らしい演奏に会場から盛んな拍手が送られていました。

今回は陶芸デザインコースの見事な生徒作品も展示され、地域に根差した同校の取り組みも発表されました。



ひろば

シリーズ

人



波佐見の方言集を出版された

田嶋利治さん(70)

小樽郷

「今後は方言を、より分かりやすくするため、実際にしゃべり具合をテープに収めて音声として残したい」とのこと。古稀を迎えて、「よか記念誌のけた」とも話されていました。

「言葉は文化そのものと言われている中で、現代ではどこへ行っても標準語的な言葉となり、その土地の方言が失われています。方言に愛着を感じる者として少しでも残せればと思ひまして」と田嶋さん。波佐見の方言集(小樽なまり)を出版されました。小樽生まれで小樽で一生をを終えられた母親の、生粋の小樽なまりを基に記憶を巡らせた、五年間の集大成。編集はすべて、七十の手習いで始めたというワープロ仕上げで、一千余りの波佐見弁が標準語、説明、例文という内容で綴られてあり、目を通せばまさに生活・文化が読み取れるような力作です。



飛び出せ！青春

一瀬忠範さん(22)

◆住所

宿郷

◆勤務先

佐世保生活協同組合

◆好きな言葉

やるだけやる！

◆趣味

ドライブ、バスケットボール

◆まちに一言

仲間が出ていっているので、少しでも若い人が残るような町づくりを。

両親から
元気で明るく
やさしい子に育ってね



真木綾香ちゃん
(野々川郷)

H7. 4. 1生まれ

真木 洋和 さんの二女
幸代

よい子
つよい子
元気っ子

このコーナーに登場していただく、満一歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課(八五二一)まで連絡してください。(締め切りは毎月二十日です)



両親から
元気で
やさしい子に育ってほしい



古達 翔ちゃん
(乙長野郷)

H7. 4. 6生まれ

古達 隆樹 さんの長男
智子

サークル紹介

パチリ

「意気高く
正々堂々と」



第8回中学校軟式野球
波佐見選手権大会
(3月10日)
～鴻ノ巣グラウンド～



嶺昌会
(華道クラブ)

家にいることが多い主婦の仲間で何か趣味でも身につけようとの話が持ち上がり、二年前に結成。
現在、会員十人です。毎月第二・第四の金曜日に乙長野郷公民館で例会を行っており、和気あいあいと楽しく、指導を受けながらの二時間はまたたく間に過ぎてしまいます。
「生け花を習うようになつてから、季節の花もわかるようになりました。それに家の中に潤いが生まれたように思います。生け花のコツは、やはり、精神を集中することでしょう。気持ちの入れようが生け花にも表れてきます」と会員皆さんから次々と話が出てきました。
今後の抱負として文化協会へ加入し、文化祭に出品したいとのこと。

芸文報

短歌

梅咲けば春はすぐそこ枝垂桃

後につづかむ蕾つけおり

母の齢はるかに越えて生きる身の

なお明日もと願う煩悩

とびたちし青鷺のゆくへ気にしつ

下萌えの土手そぞろ歩みぬ

枝垂梅の花の咲きたる盆栽に

ひとあし早き春を楽しむ

早春譜の歌さながらに白梅の

ほころぶ朝風あしたの冷めたし

早春の鉢の紅梅開運の

木札をゆらす風にかおれり

石炭焚くストーブの蓋開け開めぬ

懐しき音耳に残れる

たんぼの花昼開き夕暮れの

冷めたき風を受けて閉じいる

いつしかに夜は更けおりストーブの

消火のつまみ左へ回す

川島 竹信

山口 笑子

菅 トキエ

田崎ツネ子

入江 リキ

中村 ハル

星野 愛子

山口 信男

本山 茂

(短歌睦詠会)

—第2回ウォークラリー大会—

健康づくり

ふるさと再発見に

350人が参加



自然を満喫しながら



うさぎコースで
優勝したサッカーチーム



かめコースで
優勝したU.S.Iチーム



優勝した稗木場チーム

3月10日、第2回ウォークラリー大会が開かれました。これは歩くことを通して、健康づくりを深め、ふるさと再発見につながればと行われたものです。

この日は小春日和の絶好の天気恵まれただけあって、家族連れや友達、地域の仲間、サークルなどで編成された87チーム・約350人が参加しました。

33チームが参加したうさぎ(山)コースは勤労者体育センター、横枕、西ノ原、野々川、ダム、田別当、勤労者体育センターまでの約10km。

また、かめ(川)コースは、

勤労者体育センター、役場、鹿山、濁淵、田ノ頭、河川公園、金屋、勤労者体育センターまでの約5kmのコースで54チームが参加しました。

競技は、各コースごとに前もって設定された時間(隠し時間)と問題の正解数の合計点数で競われるものです。

主催者の目安時間を参考に、出発したチームは途中で歌ったり、休んだりしながら、ふるさとへの早春を満喫。

チェックポイントでは問題を真剣に解く姿がみられる中、時間との戦いも繰り広げ、参加者はこちよ汗をかいていました。

ゴール後はおいしそうに弁当を食べ、楽しいひとときを過ごしました。

結果、うさぎコースでは、サッカーチームが、かめコースではU.S.Iチームがそれぞれ

■町民バスケット大会■

稗木場が 8年ぶり優勝

3月10日、第28回波佐見町民バスケットボール大会が勤労者体育センターで開催されました。

各地区や職場から8チームが参加。予選リーグを勝ち抜いた稗木場と西海陶器で決勝戦が行われました。試合では

それぞれ決勝に進んだだけあって激しいボールの取り合いが展開され、序盤は互角の戦いを見せていました。しかし、リング下の攻防で稗木場が力を発揮し、徐々に得点差を広げていきました。

結果、48点という大差で稗木場が8年ぶり12回目の優勝を飾りました。

試合結果は次のとおり。

【Aパート】	
稗木場	52 - 33 協和
折敷瀬	74 - 42 宿 宿
稗木場	48 - 47 折敷瀬
【Bパート】	
西海陶器	67 - 25 西日本陶器
西日本陶器	46 - 37 竹馬会
西海陶器	69 - 31 川 川
竹馬会	56 - 35 川 内
決勝	79 - 31 西海陶器



発刊された副読本

「私たちの町の仕組みや、生活のようすはどのようなようになっているのだろうか」

町教育委員会では、これからの社会科の授業の道しるべとして、まずふるさと身の近なようすを学びながら郷土愛を高めてもらおうと、小学三年生から六年生を対象にした、社会科の副読本「わたしたちの波佐見町」をこのほど発刊しました。

本の大きさはB5版、全一二九ページ。カラー写真一九〇点。三年生から六年生の順に、学年別に編集。平成六年五月に、町教育委員会が町内の小・中学校から八人の先生を編集委員に委嘱。編集委員会では、学年別、項目別に各委員がそれぞれ分担。文章作成をはじめ、町内の工場・商店・農家などへ直接出向いて、取材、写真撮影を実施。幅広い編集活動を続けてきました。

**写真・イラストで
楽しくスペースで**
編集委員会では、子ども

たちにとって、「見やすく読みやすい本づくりを」ということを編集ポイントに置き、できる限りたくさんの方の写真を各ページに割り付け、また、活字も三年生から四年生程度の大きさにし、より親しみのある紙面づくりを目指しました。

三年生の項目では、「みんなでつくるまち」「わたしたちの町のようす」など五項目。

四年生では、「住みよいく

わたしたちの 波佐見町 —小学生向けに 社会科副読本を 発刊—

らしをささえる」「安全なくらしを守る」など四項目。五年生では、「わたしたちの生活と食糧生産」「わたしたちの生活と工業生産」の二項目。特にこの項目では、町の基幹産業である、窯業と農業が中心に紹介されています。

最後の六年生の項目では、「日本の歴史」(地域の歴史を見直そう)、「世界の中の日本」を紹介。この中では、

町の史跡マップや歴史年表が盛り込まれており、家庭でも活用できる新型の郷土副読本です。

三年生の項目から見ても、それぞれの学習課題に自然に取り組み、しかも楽しみながら学習できるようにと、質問会話式の子どもの顔(イラスト)が、たくさん盛り込まれるなど、本全体に柔らかさと暖かさが伝わってきます。

「この本を子どもたちが手にとり、身近な町のようすを学び、どんどん学習意欲を高めていってほしい」という願いで発刊された、社会科副読本「わたしたちの波佐見町」。

町教育委員会では、当面学校に必要な千部を発行しましたが、今後数年おきに改訂版を発行する計画です。



先生たちによる編集委員会

宿郷では「はさみ荘」を慰問 なごやかな雰囲気 会場いっぱい……

宿郷では公民館活動の一環として3月17日、特別養護老人ホーム「はさみ荘」を慰問しました。

これは入居されているお年寄りに少しでも喜んでもらいたいもので、10年以上続けられています。娯楽談話室に集ったお年寄りたちを前に、早速、宿郷の約30人は趣向を凝らした数々の演芸を披露。見事な舞踊やユーモアたっぷりの手品に盛んな拍手が送られていました。

また、お年寄りのみなさんと一緒にあった合唱や健康体



操の後、昨年から始めたという鹿山雷神太鼓が登場。迫力ある太鼓の響きに、一時は、耳をふさがれる光景もありましたが、意気の合った打ち手の熱演に次第にひかれ、熱心に耳を傾けていました。

最後は波佐見節による皿踊りがあり、会場はなごやかな雰囲気がいっぱいに広がっていました。同ホームの年間行事にもなっているこの慰問。お年寄りのみなさんが笑顔で「また、来年も来てね」と声を掛けると、宿郷のみなさんも「また、来ますね」と応えられています。

病氣一口メモ

その120



鉄欠乏性貧血

東彼医師会 松尾治吉
(波佐見町)

さいものになります。壊れた赤血球の一部は新しい赤血球の材料として再利用されますが、大部分は体外へ排泄されます。汗、尿、大便がうすい黄色を呈する原因の一つでもあるのです。

最近、日本の若い女性の三〇％が貧血だという統計があり、欧米では約一〇％ですが、日本は非常に多いといえます。
貧血とは血が「少なくなる」ことだけでなく、血が「うすくなる」ことも含み、女性に多い貧血は後者で、原因は大部分が鉄欠乏によるものです。

人間の血液が赤いのは、赤血球の中のヘモグロビンという蛋白質で、これは鉄を含み、体のすみずみに酸素を運ぶ役目を持っています。赤血球は絶えず壊れ、一方、骨髄でつくられた新しいのとはぼ三カ月で入れ変わりますが、鉄分が不足するとヘモグロビンが十分に造られず、赤血球も小

人間の体の中には約四グラムの鉄分がありますが、その中の七〇％はヘモグロビンに含まれており、この鉄分を私たちは毎日の外へすてているわけですから絶えず鉄分を補給しないと鉄不足になり、いわゆる鉄欠乏性貧血をきたすことになるのです。

女性に生理による出血も手伝って鉄不足の状態が起こっている上に、最近の若い女性は、偏食、朝食抜き、或いはダイエット等により、鉄分欠乏をことさらに促す傾向にあります。このため疲れやすかったり、めまいがしたり、顔色が悪い、スタミナがない、仕事をしていた他の人より根気が続かない等の症状があら

われてきます。この他に貧血性発熱、耳鳴り、寒さに弱い不安、筋力が低下する等の訴えも多いのです。この様に不健康であるという事は、自身自身のことだけにとどまらず、若い女性は母として健康な赤ちゃんを出産するのに重大な影響を与えるのです。
貧血の治療には、鉄剤、造血ビタミン類、輸血、骨髓移植、ホルモン療法等がありますが、ここはまず鉄分を多く含む食品を食べて貧血の予防に努めるのが望ましいと思います。鉄分を多く含む食品としては、ひじき、あさり佃煮レバー、うるめ丸干、ほうれん草、卵黄、米ぬかなど。また、ホーロー仕上げの鍋よりも鉄鍋を使って料理するのが良いのです。多くの疾病により貧血は起こりますが、この貧血がもとでかかる病気が大変多いのです。貧血を軽々しく考えない様にしたいものです。

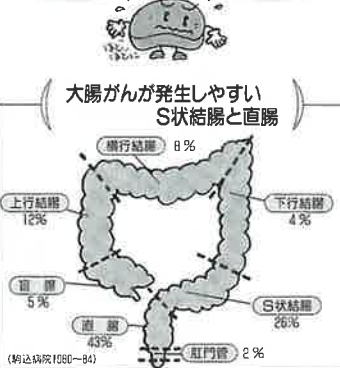
大腸がん検診を実施します

こんなにちは保健婦です

食生活の欧米化が最大原因とされている大腸がんは今後も増え続ける傾向があり、「大腸がん対策」が重要になってきました。そこで平成8年度より大腸がん検診を実施することになりましたので、ぜひ受けられるようおすすしめします。

こんな人が大腸がんの危険が高い

- 大腸ポリープの病歴のある人
- 大腸がん、大腸ポリープの家族歴のある人
- 下血・血便のある人
- 便秘や下痢がちになる人
- 高脂肪、高たんぱく(肉類など)の食習慣が長い人



☆対象者 40歳以上の方
☆検診料 三〇〇円
☆検査方法は便の中に混じっている血液を化学反応で検査する簡単なものです。

健康テレホンプログラム

4 月	
月	胃潰瘍とピロリ菌
火	直腸癌一肛門温存手術
水	小児の肥満
木	ニキビ
金	歯科インプラントについて一人工歯根のお話
土・日	いじめ

5 月	
月	訪問看護
火	訪問歯科診療
水	ショートステイ・デイサービス
木	ホームヘルプサービス
金	軽たさ日常療養に必要な用具給付等
土・日	公的介護保険

佐世保 ☎ 23-4300

※祝祭日は前日のテープが流れます。

8年度から標準小作料を改定

町農業委員会では平成8年度から標準小作料を次のように改定しました。

(平成10年度まで10アール当たり)

1. 上田 (圃場整備地区)
 - (1)平坦部 金納 23,000円
物納(米) 70kg
 - (2)山間部 金納 19,000円
物納(米) 58kg
2. 中田 (圃場整備未済地区)
 - 金納 15,000円
物納(米) 46kg
3. 下田 (山間部棚田)
 - 金納 10,000円
物納(米) 30kg

なお、畑については標準額は定めておりません。法面が広い農地については、水張り面積を基準にしてください。

～波佐見郵便局から～

70歳以上の人に切手と郵便書簡が 〔無料配布〕

高齢化社会の到来を目前に控え、高齢者の郵便利用の増進と国民の高齢者に対する思いやりのある温かい心を更にはぐくむことを目的に、郵便切手及び郵便書簡が70歳以上の方で配布を希望される方に無償で配布されます。

無料配布：郵便切手1シート(80円切手5枚)
ミニレター(郵便書簡)5枚

対象者：満70歳以上の人(平成8年7月1日現在)

受付期間：3月21日(木)～7月1日(月)

希望者：お近くの郵便局に生年月日を確認できる証明資料を提示してお申込みください。

資料：国民健康保険証、国民年金受給証書、運転免許証、簡易保険証書など

詳しくは、お近くの郵便局でお尋ねください。

休日当番医	4月21日	岡部内科医院(川棚)	(82)5005
	28日	山川医院(東彼杵)	0957(46)0020
	29日	西ノ原野中医院(波佐見)	(85)3054
	5月3日	松尾産婦人科医院(川棚)	(82)2038
	4日	いちのせ内科循環器科(波佐見)	(85)7770
	5日	山住医院(東彼杵)	0957(46)1162
	6日	宮崎外科医院(波佐見)	(85)2221
	12日	玉川医院(川棚)	(82)4126
	19日	蓮輪診療所(波佐見)	(85)5221
	26日	青木耳鼻咽喉科医院(川棚)	(83)3355

第6回特別弔慰金が 支給されます

終戦50周年を迎えるにあたり、戦没者等の遺族に対し、国として改めて弔慰の意を表すために支給されます。

1. 支給対象者

軍人、軍属、準軍属の方が平成7年3月31日までに死亡し、弔慰金を受けていること
また、年金等の給付を受ける権利を有する遺族がいないこと。

2. 請求権者

配偶者(改子婚者以外)、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、1年以上生計を共にした3親等以内の親族。

3. 額面等

額面40万円、10年償還の記名国債。

4. 請求手続き

役場の窓口にある支給申請書に必要な添付書類をつけて提出してください。

*なお詳しいことは、役場住民福祉課までお尋ねください。

身体障害者自動車訓練事業とは

身体障害者の自立更生と社会活動の促進を図るため平成8年度も標記事業を実施します。

1. 対象者

身体障害者手帳1～4級の交付を受けている60歳未満の人で、道路交通法第88条の免許の失格事由に該当しない人。

2. 適性、筆記及び面接試験日程

平成8年5月16日(肢体障害者の方)

平成8年5月17日(聴覚・内部障害者の方)

3. 場所

大村市コミュニティセンター及び長崎県運転免許試験場

4. 訓練の申込

平成8年4月30日までに役場に申し込み、備え付けの申請書を提出してください。

*なお、くわしいことは役場住民福祉課まで。

NTTからのお知らせ

お話中調べの専用番号を新設

114番

募

集

国税専門官 (大学卒業程度)

福岡国税局では、国税専門官を募集しています。

- 受験資格 昭和44年4月2日～昭和50年4月1日生まれの人
 - 受付期間 5月7日～14日
 - 試験日 6月22日・23日
 - 試験会場 福岡大学 高宮校舎
- ※申込みなど詳細は、福岡国税局人事第二課
☎092(411)0031または佐世保税務署☎(22)2161
までお尋ねください。

自衛官

「二等陸士」

- 受付期間 4月10日(水)～5月21日(火)
 - 試験日 5月27日(月)
 - 合格発表 7月上旬
- 「自衛隊幹部候補生」
- 受付期間 4月18日(木)～5月24日(金)
 - 試験日 6月22日(土)
23日(日)飛行要員のみ
 - 合格発表 9月12日(木)

詳しくは、自衛隊大村募集事務所☎0957-52-6217へお尋ねください。

ふれあい看護体験者 ♡看護の心を みんなの心に

5月はナイチンゲールの生誕月です。一日看護体験をしてみませんか！

国立療養所川棚病院では一昨年から地域の皆様に看護への理解を深めてもらおうとふれあい看護体験を実施しており、体験者を募集します。

- 日時 5月16日(土)午前9時～午後3時30分
- 場所 国立療養所川棚病院
- 対象者 高校生以上
- 募集人員 20名位
- 応募締切 4月30日(火)

詳しくは同病院看護課☎82-3121 (内線) 1003へお尋ねください。

町の事業

3月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▷林道黒似田線開設工事 (高尾工区) 2,348万円 松下建設
- ▷農道稗木場長野線舗装工事 2,434万円 西部道路
- ▷高野谷川護岸整備工事 587万円 川内建設
- ▷町道第二山田川内線舗装工事 103万円 西部道路

～波佐見町町制施行40周年記念～ 日本フィル・東京都響メンバーによる 〈ふれあいコンサート〉

曲目

- ・モーツァルト「アイネ クライネ ナハトムジーク」
- ・シューベルト「八重奏曲によるスケルツォ」
- ・合同演奏「日本の歌」メドレー

とき 6月5日 午後6時30分開場

ところ 中央小学校体育館

入場料 大人 1,500円

学生 (小中高) 500円

地元合唱団との合同演奏もありますので、多数ご来場ください。

入場券及びお問い合わせは、町文化協会 (町公民館内)、ふれあいコンサート実行委員会事務局長(宿)中尾剛☎85-2816まで。

町職員人事異動

町職員の人事異動が4月1日付けでありましたのでお知らせします。()は前職

- ▷退職 谷村 延子 (皿山保育所参事補兼主任保母 3月31日付)
- ▷退職 内海真由子 (公民館主事兼社会教育課参事補 3月31日付)
- ▷退職 今村満代 (東小学校用務員 3月31日付)
- ▷建設課参事兼下水道係長 松永和芳 (農林課参事補兼農政係長)▷農林課参事補兼農政係長 山下徹 (水道課参事補兼管理係長)▷水道課参事補兼管理係長 坂本健吾 (住民福祉課参事補兼児童福祉係長)
- ▷住民福祉課児童福祉係長 澤田義満 (商工企画課主査)▷教育委員会社会教育課主査 南 汲子 (教育委員会管理課主査)▷建設課主査 吉田耕治 (農林課主査)▷商工企画課主査 前川芳徳 (建設課主査)▷教育委員会社会教育課主査 山田清 (監査委員書記兼議会事務局書記)▷監査委員書記兼議会事務局書記 山口博道 (税務課主査)▷保健衛生課主査 太田和広 (水道課主査)▷教育委員会管理課主査 田崎和子 (総務課主査)▷商工企画課主事 中村和彦 (税務課主事)▷税務課主事 本山征一郎 (建設課主事)▷建設課主事 林田孝行 (保健衛生課主事)▷税務課主事 福田邦正 (住民福祉課主事)▷水道課技師 笹口正輝 (総務課付〔韓国派遣])▷建設課技師 上野幸治 (建設課技師〔長崎県派遣])▷皿山保育所保母 中村紀子 (鴻ノ巣保育所保母)▷総務課主事 石橋万里子 (新規採用 4月1日付)▷住民福祉課主事補 馬場真琴 (新規採用 4月1日付)▷東小学校用務員 福嶋康行 (新規採用 4月1日付)

今月のこよみ

4 月 (卯月)		12 (日)	
20 (土)		13 (月)	
21 (日)		14 (火)	食生活改善推進員養成講座(農村環境改善センター13:00~16:30) 母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30)
22 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) リハビリの集い (町公民館13:00~15:30)	15 (水)	3歳児健康診査 { 農村環境改善センター 9:30~10:00 (H4年10月~H5年1月生)13:00~13:30
23 (火)		16 (木)	離乳食教室 (町公民館 9:20~9:40)
24 (水)	乳児健康相談〔H7年7月生〕 (農村環境改善センター 9:30~11:00) 1歳6ヶ月児健康診査〔6年9月~10月生〕 (農村環境改善センター13:00~13:20)	17 (金)	
25 (木)	食生活改善推進員養成講座開講式及び総会 (農村環境改善センター13:00~15:30)	18 (土)	
26 (金)	ポリオ(生後3~90ヶ月児)(農村環境改善センター14:00~14:30)	19 (日)	第12回青空天国子どもの集い(南小学校 8:00~)
27 (土)		20 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) 乳児健康相談(H7年8月生)(町公民館13:30~15:30) 愛のテレホン子ども相談(町公民館 9:00~18:00 ☎85-2034)
28 (日)		21 (火)	
29 (月)	陶器まつり協賛ロードレース大会 (勤労者体育センター 8:00~) 世界焔博プレイベント第38回波佐見陶器まつり (~5月5日)	22 (水)	
30 (火)		23 (木)	
5 月 (皐月)		24 (金)	
1 (水)	人権相談(役場相談室10:00~16:00)	25 (土)	
2 (木)		26 (日)	婦人ソフトボール大会(鴻ノ巣グラウンド 8:30~)
3 (金)		27 (月)	日本脳炎(勤労福祉会館 14:00~14:30)
4 (土)		28 (火)	日本脳炎(町公民館 14:00~14:30)
5 (日)	陶器まつり協賛弓道大会(勤労者体育センター10:00~)	29 (水)	日本脳炎(農村環境改善センター 14:00~14:30)
6 (月)		30 (木)	
7 (火)	年金相談(役場相談室10:00~15:00) 愛のテレホン子ども相談(町公民館 9:30~18:00 ☎85-2034) リハビリの集い(農村環境改善センター13:00~15:30)	31 (金)	
8 (水)		▶心配ごと相談……毎週水曜日 (役場相談室13:00~16:00) ▶不用犬回収……第1、2、3、4金曜日 (役場 8:30~10:00)	
9 (木)	健康相談 { 農村環境改善センター 9:30~11:00 役場 13:00~15:30		
10 (金)	乳児健康相談 { 農村環境改善センター 9:30~10:00 (H8年1月生) 13:30~14:00		
11 (土)			

来月の納金 (5月)

- 固定資産税
- 軽自動車税
- 国民年金保険料
- 水道使用料



香典返しにかえて

宿郷原 文和様
御尊父故原敏規様
小樽市 永田 みき子様
御主人故永田洋二様
折敷瀬郷 山下 道行様
御叔母故山下レイ様
平野郷 川島 テヨ様
御主人故川島栄次郎様
金屋郷 矢次 靖人様
御母堂故矢次聰子様
金屋郷 坂口 安男様
御母堂故坂口イチ様

井石郷 池田 吉春様
御母堂故池田キミ様
田ノ頭郷 黒崎 秀春様
御祖父故黒崎秀雄様
村木郷 小佐々 吉之様
御尊父故小佐々友一様
宿郷 山田 洋二様
御母堂故山田十三子様
お見舞返しにかえて
志折郷 中村 敏子様
金一封
野々川郷 坂本 弘喜様
ペンチ作成指定寄付金
折敷瀬郷 榎谷本自動車様
金屋郷 榎高茂電業様
皿山郷 朝長陶園様

ストップ ザ・交通事故

1月から3月に発生した町内の事故の状況をお知らせします。

・発生件数	11件 (-4)
・死者	1人 (-1)
・傷者	13人 (-1)
・物損	56件 (+9)
・飲酒運転検挙	3人

()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 4月26日(金)
5月24日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

善意の窓

廣山 毅
佐世保市
藤田 洋子
永尾郷
山川 仲也
佐世保市
馬場 綾子
小樽郷

ご結婚おめでとう

子の名 保護者 住所
森山 翔太 義行 中尾郷
川野 佑公 孝幸 永尾郷
池田 桃 良二 湯無田郷
原田 宏二 賢一 鬼木郷
大浦 義浩 宿郷
佐藤 義浩 宿郷
堀池 陽子 浩 宿郷
細川 小春 和徳 村木郷
田島 凌平 嗣弘 稗木場郷
立井 駿弥 龍弥 稗木場郷
岳邊 愛子 忠彦 岳辺田郷

お誕生おめでとう

折敷瀬郷 御田崎工務店様
岳辺田郷 小鳥居病院様
井石郷 御村商店様
田ノ頭郷 大阪シンコー様
宿郷 井石建設様
折敷瀬郷 小佐々建設様
井石郷 清水築炉様
協和郷 松下建設様
宿郷 今里酒造様
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会



発売中
『波佐見文化』
第九号

林葉祐美	原田秀紀	馬渡一光	猪下一光	西川マリ子	松添智子	福田修次	繁永修次	末益孝一	春口孝一	森みゆき	松本高広	秋本誠子	中村博文	遠藤紀子	茂田和浩	田端留美子	松木啓治	梅澤千恵美	平田真二
乙長野郷	小長井町	岳辺田郷	長与町	佐世保市	岳辺田郷	皿山郷	佐賀市	佐世保市	稗木場郷	村木郷	川棚町	川棚町	折敷瀬郷	佐世保市	折敷瀬郷	湯無田郷	長崎市	村木郷	野々川郷
川内郷	稗木場郷	折敷瀬郷	湯無田郷	湯無田郷	湯無田郷	湯無田郷	湯無田郷	湯無田郷	湯無田郷	永尾郷	永尾郷	永尾郷	三股郷	中尾郷	前田幸夫	吉居美代子	宮田幸正	吉井町	前川真悟
80歳	76歳	92歳	81歳	80歳	75歳	91歳	90歳	84歳	69歳	91歳	64歳	65歳	79歳	79歳	65歳	65歳	65歳	65歳	65歳

おくやみ申し上げます

文化協会紙『波佐見文化』
第九号が発刊されました。
随筆、紀行、短歌、感想、郷土史研究、俳句、クラブ紹介など盛りだくさんです。
規格 A五二〇九ページ
価格 一、〇〇〇円
お求めは文化協会事務局
(町公民館内)へ。